

スワブによる検体採取方法 (口腔内粘膜を採取する方法)

事前準備

1. 紙袋の白い部分に、**検査対象者の氏名 患者の氏名**
患者との続柄を記入。
2. 紙袋の端を少しだけ開いて、スワブを取り出す。



スワブ（上から）表、裏、本体

採取

3. スワブのスポンジ部を口中に入れ
 - ① スポンジの片面で右ほほ内側の粘膜を、円を描くように念入りに15回以上こする。
 - ② もう片面で左ほほ内側を念入りに15回以上こする。
 - ③ 同じスポンジで舌の裏側もこする。
(スポンジのどちらの面でも構わない。)
 - ④ 室温で1時間程度乾燥させる。



採取風景

送付

4. スワブを紙袋に戻す。(袋から出ないように、テープ等で止める。)
5. 紙袋に入れたスワブを郵送または宅配便(常温)で、必ず検査依頼書を同封して送付。

注意事項

- ・採取は出来る限りご自身で行ってください。
- ・食事、うがいや歯磨きをした場合、1時間以上後に検体を採取してください。
- ・口紅などが本体に付着しないようにしてください。
- ・検体採取後、すぐに発送できない場合は冷蔵庫に保管してください。
- ・カビが発生すると、検査が不能となります。